

中世から伝わる語り物の伝承文化「説経節」の中でも『しんとく丸』
『小栗判官』『しのだ妻』と並ぶ古來說経節の代表のひとつである
【さんしょう太夫～あんじゅとずし王～】の物語。
真情あふれ 魂が揺さぶられるドラマチックな世界

説経節
より

朗読劇

|| あんじゅとずし王 ||

さんしょう太夫

脚色／岸本奈み瑠



2024年5月26日（日）14:00 Open 14:30 Start

渡辺淳一文学館 ホール 《全自由席》

札幌市中央区南12条西6丁目414 地下鉄南北線【中島公園】3番出口より徒歩8分

料金：2,500円（前売り）2,800円（当日）1,000円（高校生以下）

お問合せ/お申し込み：070-6454-5511（松浦）



清雁寺 繁盛

せいがんじ しげもり
（屋号 岬屋）

《劇団 前進座》

1977年 前進座入座

2015年 小樽に移住。道新文化センター演劇講座講師や各地で歌舞伎指導、各種イベントのプロデュース等をしながら、東京と往復して演劇活動をしている。帯広市出身。



妻倉 和子

つまくら かずこ

《劇団 前進座》

小樽ふれあい観光大使
遣島使（島根県観光大使）

1980年 前進座入座

2017年 小樽に移住。

全国で講演活動や、道新文化センターほか各地で朗読教室の講師、イベントの司会等。藤間流名取り『藤間史桜』東京都出身。

主催； HANZYO ご最員の会

協力；あうえいく企画HOKKAIDO /海猫屋プロデュース
エルインベンション/KINTARO Cells Power